

第1回小中合同授業研究会が終わる

～ 自ら考え、学び合い高め合う児童の育成を目指して ～

7月2日（火）、今年度第1回目の小中合同授業研究会が本校を会場に行われ、1年生の国語と4年生の算数の授業を参観いただきました。

1年生は、自分の宝物を友達同士で伝え合う場面。日常的に取り組んでいる「聞き方名人」「話し方名人」を意識しながら、子どもたちは笑顔で伝え合っていました。4年生は、プログラミングの考え方を取り入れながら、平行な直線を順序良く書く場面。グループの友達と試行錯誤しながら書き方を一生懸命考えました。



1年：友達と笑顔で宝物紹介



4年：平行な直線の書き方を班で相談



小中の教員と一緒に協議



真木吉雄アドバイザーによる講話

水源地宣言を堂々と発表「第29回水源を守る町民大会」

7月7日（日）月山沢まねきの丘にて、第29回水源を守る町民大会が開催されました。

今年度も4年生が参加し、水源地宣言を発表。この取り組みを通して、子どもたちには「生命を維持するための水の大切さ」「西川町から流れ出る水が他市町の多くの人々に役立てられていること」などを考えて欲しいと願っています。



8月の主な行事予定

～18日（日）夏季休業

19日（月）定例職員会議

21日（水）読み語り

22日（木）委員会活動・代表委員会

27日（火）全校朝会（校長講話）

28日（水）水泳記録会

29日（木）水泳記録会予備日、クラブ活動



繫

西川小学校だより

第4号

R元. 7. 16

西川小学校

校長 阿部 仁

吉川の歴史や文化を満喫(3年:5/29)



3年生が、ふるさと楽行で吉川地区を訪れました。午前中は、阿弥陀堂屋敷跡や安中坊史跡、歴史文化資料館等を見学。昼食は、かわどい亭で地域の皆様方の心のこもった料理をいただきました。午後からは、米月山工場を見学。吉川の歴史や文化を満喫した1日でした。



わたしは工場を見る時、中がお米のにおいがして、機械が思ったより大きくてびっくりしました。少し歩いていくとお米がありました。お米を触ってみると、いつも食べているお米と違って少し小さかったです。また行きたいなあと思いました。

阿部恋々奈

ぼくは、阿弥陀堂屋敷の跡で「かろく元年」と書いてあったので調べたら129年前だったし、お墓を見つけることや沼の深さが思ったより浅いことが驚きました。これからは、いろいろな西川町の自然を見つけられるようにがんばりたいと思います。

菅野耀太

生き物と遊ぶ分触れ合った(2年:6/28)

2年生は、沼山・入間地区を訪れました。沼山地区では、大沼で水の色や植物の観察。その後、ベッキ沼に移動して黒メダカや沼エビ、ヤゴなどを捕まえました。また、「沼神の戦い」というお話も聞きました。入間地区では、蛍の一生の話を聞いた後、カワニナを捕まえたり、野山を歩きながらアワフキムシを捕まえたりしました。



沼山楽行で一番できるようになったことは、生き物捕まえです。わたしは、最初は捕まえられなかったけれど、捕まえ方を教えてもらって捕まえることができるようになりました。

ながほりあいり

ぼくが一番楽しかったことは、ベッキ沼で生き物捕まえたことです。メダカを1匹釣れたからうれしかったです。

さとういつき

ぼくは、蛍のえさが貝なんてびっくりしました。いっぱい貝を捕まえたら、次にカエルを捕まえました。いっぱい生き物がいて、うれしかったです。

つちだかいと

三山信仰、丸山薫氏の生き方に触れて(6年:7/5)



6年生の訪問先は、岩根沢地区。午前中は、出羽三山信仰や六浄豆腐、宿坊についてお話を伺い、昔の人々の暮らしや考え方に触れました。

午後からは、丸山薫記念館見学のほか、丸山薫氏の詩作の様子や人柄等に関するお話を聞きました。その後、詩の散策を行い、当時に思いを馳せていました。



三山信仰の話では、岩根沢三山神社の正式名称も分かったし、国の重要文化財になっていることが分かりました。さらに、日本遺産にもなっていて、西川町が誇れる神社だなあと思いました。また、岩根沢神社では過去に火事が3回あったと知って、ここまで復旧できて良かったと思います。とても勉強になったし、家族でも行きたいと思います。

佐々木奈緒

ぼくは、「詩人」というと堅苦しい人というイメージを持っていました。しかし、丸山薫さんの教え子の方々の話を聞くと、意外と静かな人だったんだなと思いました。そして、詩の風景を見て、あのような感じの風景でも詩が読まれることを知り、西川小から見た景色でも詩は作れるのかなと思いました。些細なことでも何かを読み取れるようになりたいと思いました。

佐藤陽向